C-10「食品エコラベルを通して SDGsを学ぼう

～エムエスシー(MSC)ってなあに～

講義担当：サステナビリティ教育研究会

講座対象者	□小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　□中学生　□高校生　□大学生　□地域一般		
授業活用例	総合の時間、社会、家庭科		
関連のある SDGsのゴール	2,12,13,14,15	オンライン授　業	□可　■不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他(　　曜日)		
対応時間	10 時から15時		
年間実施上限数	2回		
講座実施方法 ※(　)は場所等	■講義（パソコン、プロジェクタが利用できる教室、理科室等） ■ワークショップ（模造紙を広げてカードゲーム実施　　） □自然体験（　　）		
講座所要時間	90分		
実施条件、必要な準備等	事前打ち合わせにてタブレットの使用に関し確認したく。		

講座内容
講座のねらい 身近な食を切り口に SDGs を学び、持続可能な消費生活の実践につなげる。 導入 ① 握りずしや魚のカードを使った簡単なゲーム(魚の関心を高める) ② 国内でも世界でも魚は減ってきている中で、世界では魚を食べる人が増えていることを説明。 ③ 持続可能とはどういうことかについて説明 展開 ①カードゲームで身体と頭を動かす。 (握りずしや魚のカードを使ったゲーム) ②SDGs全体を説明し目標達成のために自分たちは何ができるかを考える。 ③実践例として続可能な食品にはエコラベルがついていること、ラベルは SDGsの何番と関係が深いかを子供たちが話し合って、気づいていく。

問合せ先（団体名：サステナビリティ教育研究会　日吉　TEL：09011163635
メールアドレス：　ehiyo123060@gmail.com　　）